

# 平成24年度学力向上に向けた取組

函館市立 恵山中 学校 学級数 4

視点1：アプローチの視点に基づいた、「組織的」で「つながり」（学びの連続性・学校内外の連携）をもった取組

重点教育目標  
「心豊かに 自らを磨き高める生徒」の育成

A 各教科・領域等における系統性や、他の教科・領域等との関連に配慮する

B 長期的な見通しをもって、学習内容を確実に定着させる

C 校内研究の進め方を見直す

D 授業公開や外部への公開・発信を生かす

## 取組の概要

### 1 取組のきっかけ

本校では昨年、「生きる力を育む授業の創造」～表現力を高める授業の創造を目標として～を主題に、相互理解(コミュニケーション)の力をプラスして「表現力」を高める授業の実践に取り組んできた。しかし、「表現力」を高めるためには、土台となる「基礎・基本」がしっかりと定着している必要があり、そのために教師側の指導方法にも工夫を加えていかなければならない等新たな課題が浮き彫りとなった。また、全国学力・学習状況調査の結果からも、本校においても、**学意意欲の向上や基礎的・基本的な知識・技能の定着、学習習慣や生活習慣の確立**などが課題として明確になっている。さらに、函館市においても「確かな学びの実現を図る取り組みの充実」が学校教育の重点になっていることから、今年度は、「自ら考え、意欲的に学ぶ生徒の育成」～確かな学力を育む学習指導の工夫～を主題に、基礎基本の定着を図り、確かな学力を育むための学習指導の改善・工夫について研究を進め、さまざまな実践を行っている。

### 2 取組の位置付け

教務部，研究係が中心となり，実践を行っている

### 3 取組の方法

- ① 授業改善の取組
  - ・振り返りができるノートづくりの指導(板書の工夫,ノートに記入させる基本的な項目の確認,机間巡視による誤字・脱字の指導,時間の確保)
- ② 家庭学習の習慣化
  - ・家庭学習の手引きの作成
  - ・生活ノートの記入指導
  - ・家庭学習の与え方,評価方法,点検・チェック方法の工夫
  - ・効果的な宿題の取組の交流
- ③ 補充学習の取組
  - ・定期テスト前の取組
  - ・夏休み,冬休みの講習
- ④ 小中学校の連携

## 取組の成果と課題等

### ○ 取組の成果

- ・授業改善の取組  
(成果) → 生徒・保護者・教師からの授業評価アンケートを実施し,結果を分析・検討し,問題点や改善点を洗い出しながら,学力向上につながる授業に向け努力を継続している。
- ・家庭学習の習慣化  
(成果) → 学習に対する意欲や意識は高まってきている。
- ・補充学習の取組  
(成果) → 定期テスト前,長期休業中ともに8割程度の生徒が参加している。生徒それぞれの苦手な分野の克服につながっていると考える。
- ・小中学校の連携  
(成果) → 全国学力・学習状況調査の検証や家庭学習に関する小中合同の保護者アンケートの実施,学習評価のあり方の研修会,小中連携に関わる先進校の視察報告会等を通し,小中連携の研究推進のイメージと具体的な取り組みの内容が共有できつつある。

### ○ 教育課程検証の方法

- ・2学期の授業評価アンケートの集計,分析中。
- ・学校評価の結果を集計,分析中。